



第64回国民体育大会バスケットボール競技会



開催場所： 佐渡市両津総合体育館
 試合区分： 成年男子 1回戦
 開催期日： 2009年10月2日（金）
 開始時間： 12:45

GAME No. 1002A2

主審： 高橋 伸次
 副審： 関 和明

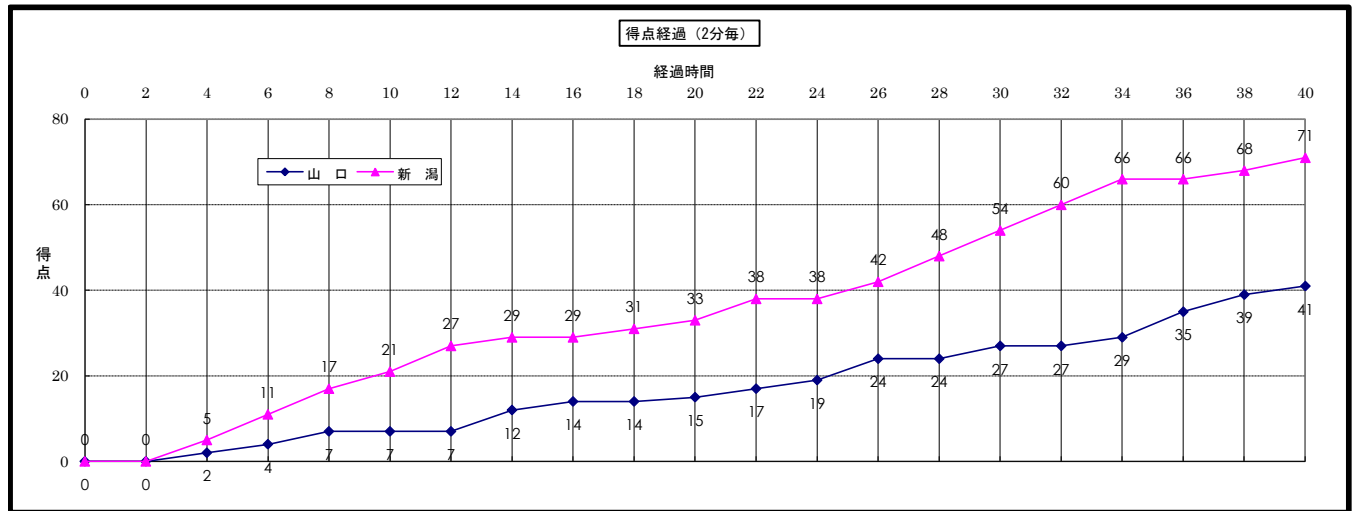
Team A	●	7 -1st- 21 8 -2nd- 12 12 -3rd- 21 14 -4th- 17	○	Team B
山口	41		71	新潟

TEAM A		山口					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	枝折 康孝	6	0	1	4	3
5		守田 智	2	0	1	0	2
6		片山 大典	0	0	0	0	3
7	*	堀 哲郎	5	0	1	3	1
8		野口 翔	0	0	0	0	1
9		北本 久展	2	0	1	0	0
10	*	中川 直之	8	2	1	0	3
11		福永 俊輔	2	0	0	2	2
12	*	近森 洋介	8	0	3	2	3
13		隅廣 英二	-	-	-	-	-
14		田中 喜陽	-	-	-	-	-
15	*	曹 禹	8	0	3	2	4
Coach		山根 浩一					0
TOTAL			41	2	11	13	22

TEAM B		新潟					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	岩崎 一英	2	0	1	0	0
5	*	北 健太郎	1	0	0	1	2
6		須貝 智	5	0	2	1	1
7		高木 和幸	8	0	3	2	4
8	*	堀 里也	7	1	2	0	2
9	*	藤田 浩二	7	1	1	2	0
10		齋藤 康高	4	0	2	0	1
11		中川 一理	7	1	2	0	1
12		平岡 富士貴	2	0	1	0	2
13	*	加藤 慶大	3	1	0	0	2
14		岩下 大志	22	2	5	6	1
15		塚 紀人	3	0	0	3	3
Coach		浦上 幸二郎					0
TOTAL			71	6	19	15	19

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	11:25	16:28	24:09	32:13		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	17:52	-	35:12	38:59		



ゲームレポート

* 得点は、(Aチームの得点) - (Bチームの得点) で表記しています。

1Q、ディフェンスは互いにマンツーマンで始まった。山口の#10中川(直)がミドルシュート、#12近森が3Pシュートを打つが決まらない。一方の新潟も#4岩崎がドライブ、#8堀(里)が3Pシュートを打つが決まらず、互いに開始3分過ぎまで得点できない。初得点は新潟#8堀(里)の3P。その後ドライブも決め連続得点する。さらに#9藤田・#13加藤の3P、#14岩下のフリースローで加点リズムを掴んだ。山口は#15曹がリング下シュート、#7堀(哲)がレイアップシュートを決めるも連続得点に繋がらず苦しい立ち上がりである。新潟が21-7とリードして終わる。

2Q、点差を縮めたい山口は、#10中川(直)・#12近森がジャンプシュートを打つも新潟の激しいディフェンスに阻まれ、開始2分間得点できず苦しい展開。一方の新潟は、#6須貝、#14岩下が連続得点し、点差を広げる。山口は、苦しい展開のためタイムアウトを開始2分過ぎと、残り3分半に取りメンバーも交代するが、リズムは変わらず33-15と新潟リードで前半を終わる。

3Q、リズムを変えたい山口は、ディフェンスの当たりを強くし、#15曹がリング下シュート、#12近森がドライブを決めるが苦しい展開は変わらない。一方の新潟は、#9藤田のレイアップシュートや#14岩下のドライブが決まり、点差を54-27と広げた。

4Q、新潟は、地元の声援もあり優位にゲームを展開する。#11中川(一)が連続得点し、さらに#7高木のジャンプシュートが決まり加点する。一方の山口は、#10中川(直)のミドルシュートや#12近森のドライブが決まり追いつけるが点差は縮まらず、新潟が71-41で勝利し準々決勝に進んだ。

記載責任者	渡辺 透 (所属)	新潟県バスケットボール協会
-------	-----------	---------------